

JP63188647U

Publication number: JP63188647U

Publication date: 1988-12-02

Inventor:

Applicant:

Classification:

- international: **B65H20/04; G03B27/32; G03B27/46; G03B27/62;
G03D15/04; B65H20/02; G03B27/32; G03B27/46;
G03B27/62; G03D15/04; (IPC1-7): G03B27/32;
B65H20/04; G03B27/46; G03B27/62; G03D15/04**

- european:

Application number: JP19870080180U 19870526

Priority number(s): JP19870080180U 19870526

[Report a data error here](#)

Abstract not available for JP63188647U

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

⑨ 日本国特許庁 (J P)

⑩ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭63-1886

⑪ Int. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 昭和63年(1988)12月

G 03 B 27/32
 B 65 H 20/04
 G 03 B 27/46
 27/62
 G 03 D 15/04

B-7610-2H
 A-6758-3F
 7610-2H
 8306-2H
 7256-2H

審査請求 未請求 (全2)

⑭ 考案の名称 ネガフィルムの処理装置

⑮ 実 願 昭62-80180

⑯ 出 願 昭62(1987)5月26日

⑰ 考 案 者 岡 紀 行 和歌山県日高郡由良町門前218

⑱ 出 願 人 株式会社 ノーリツ研 和歌山県和歌山市西高松1丁目3番1号
究センター

⑲ 代 理 人 弁理士 鎌田 文二

⑳ 実用新案登録請求の範囲

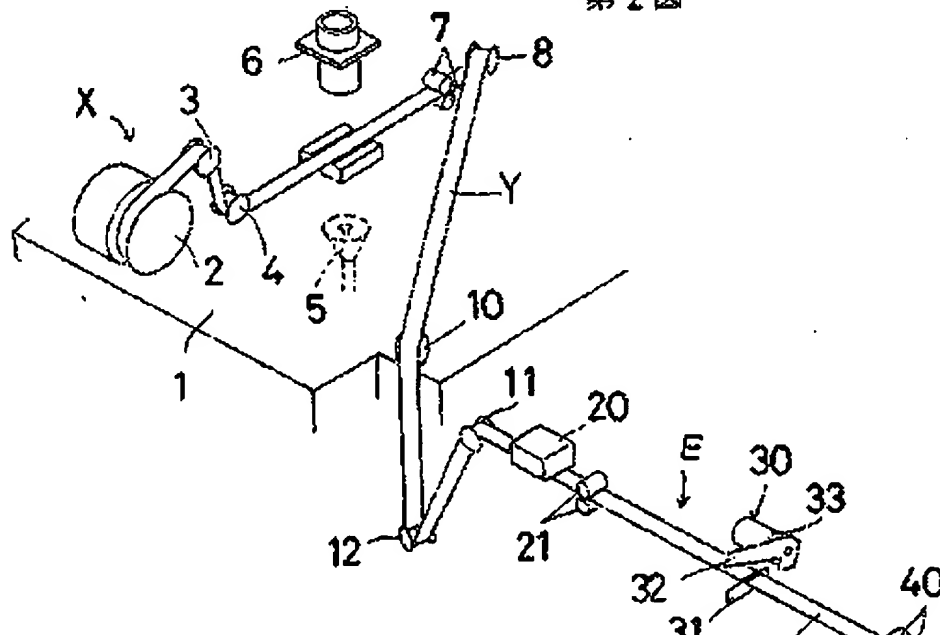
スプライスされたネガフィルムをピッチ送りして連続的に露光処理する自動プリンタの露光部に、露光処理後の接続体を一定の長さに切断してネガシートの袋部に挿入するネガフィルムの袋詰め処理部を接続し、その袋詰め処理部と上記露光部との間に当該接続体にループを形成する昇降可能なダンサローラを設けたネガフィルムの処理装置。

㉑ 図面の簡単な説明

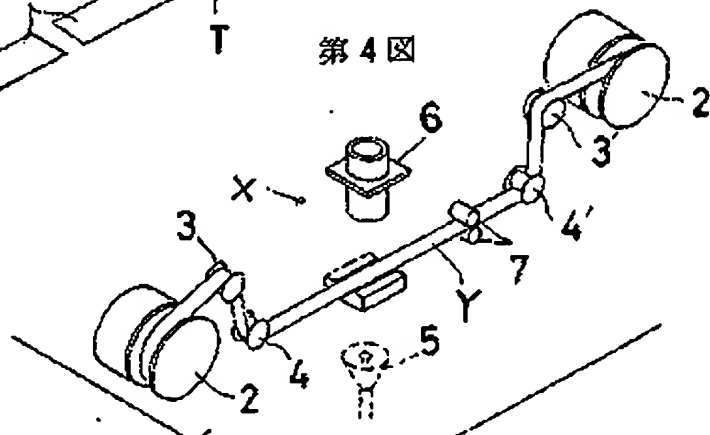
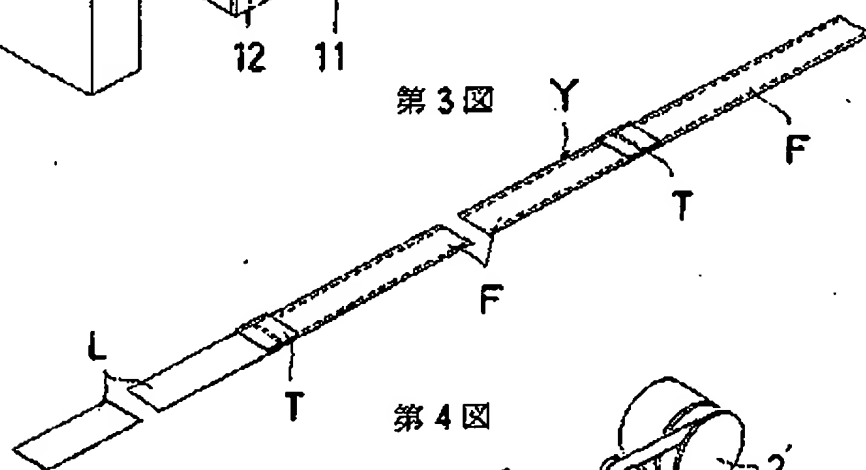
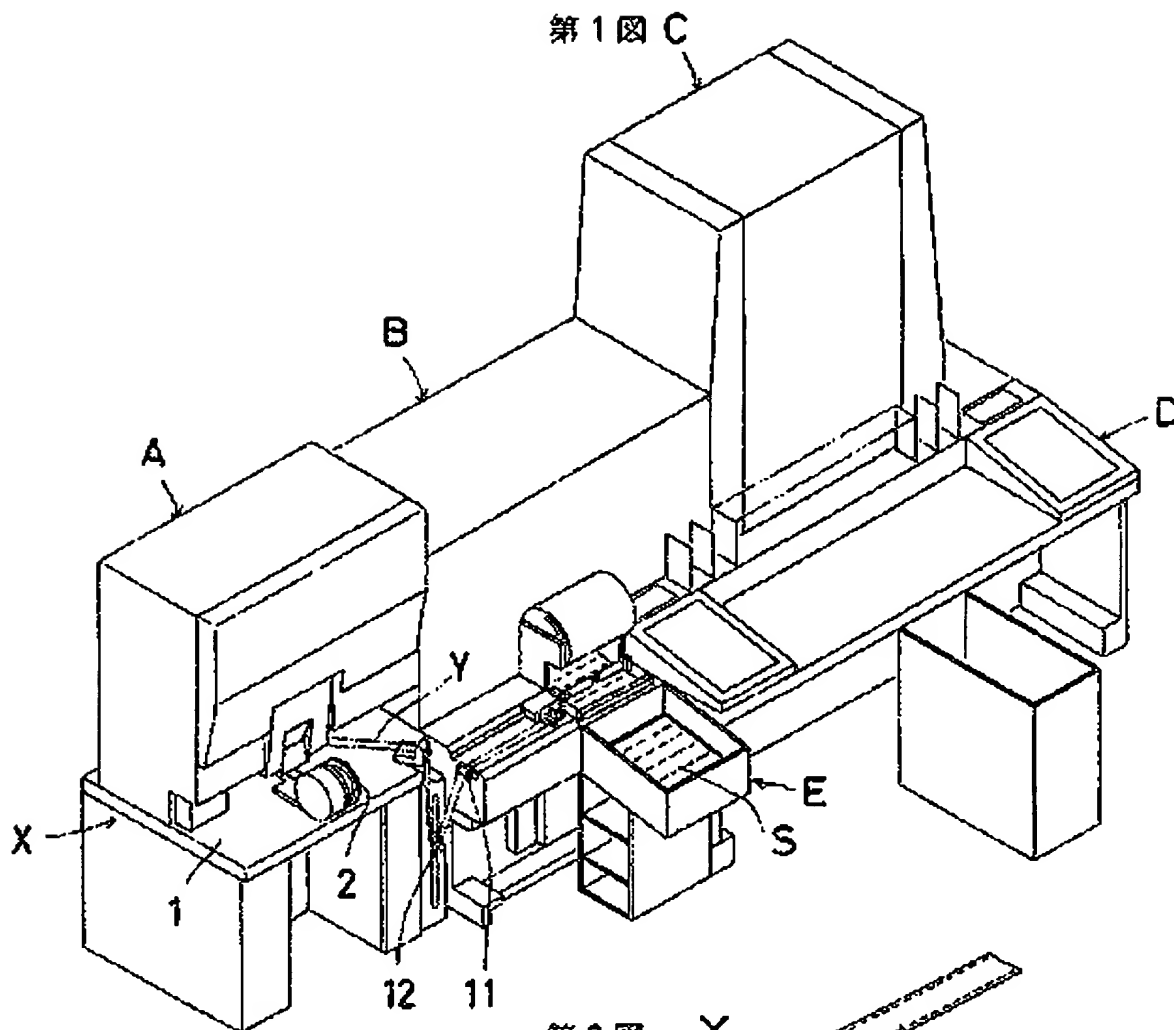
第1図は、この考案に係る処理装置の一実を示す斜視図、第2図は同上の概略図、第3図は同上装置によって処理される接続体の斜視図、第4図は従来の自動プリンタの露光部を概略的に斜視図である。

X……露光部、E……エンベロツパ、12ダンサローラ。

第2図



実開 昭63-188647(2)



第6部門(2)

実用新案法第55条第2項において準用する特許法第17条の2の規定による補正の掲載

平成 3. 8. 21 発行

(平成3年8月21日発行)

昭和62年実願第80180号(実開昭63-188647号、昭和63年12月2日発行公開実用新案公報63-1887号掲載)については実用新案法第55条第2項において準用する特許法第17条の2の規定による補正があつたので下記のとおり掲載する。

Int. Cl. ³	識別記号	庁内整理番号
G 03 B 27/32		B 8607-2H
B 65 H 20/04		A 7716-3F
G 03 B 27/46		8607-2H
27/62		7542-2H
G 03 D 15/04		7029-2H

記

1 実用新案登録請求の範囲を次のように補正する。

⑦実用新案登録請求の範囲

スプライスされたネガフィルムの接続体をピッチ送りして連続的に露光処理する自動プリンタの露光部に、露光処理後の接続体を一定の長さに切断してネガシートの袋部に挿入するネガフィルムの袋詰め処理部を接続し、その袋詰め処理部と上記露光部との間に当該接続体にループを形成する昇降可能なタンサローラを設けたネガフィルムの処理装置。

第6部門(2)

実用新案法第55条第2項において準用する特許法第17条の2の規定による補正の掲載

(平成3年8月21日発行)

昭和62年実願第80656号(実開昭63-191393号、昭和63年12月9日発行公開実用新案公報63-1914号掲載)については実用新案法第55条第2項において準用する特許法第17条の2の規定による補正があつたので下記のとおり掲載する。

Int. Cl. ³	識別記号	庁内整理番号
G 10 H 1/00		A 7436-5D

記

1 実用新案登録請求の範囲を次のように補正する。

⑦実用新案登録請求の範囲

(1) 固定接点を有してネック上部に配置された回路基板上に、可動接点を有する弾性可撓板を、上記固定接点と上記可動接点が所定の隙間を有して対面するように配設し、上記回路基板の各側縁のうち、

上記ネックの両側面に沿って形成された溝部と、上記溝部に挿入される可動接点の両側面に沿って形成された溝部と、を有する。